

# 事業報告書

(課題解決特別事業)

申請団体名：みはし地域まちづくりネットワーク

〔令和元年度採択分〕

令和5年度浜田市まちづくり総合交付金 課題解決特別事業 事業報告書

事業名

輝きチーム結成事業 5年目

事業費(予算額)： 1,000,000 円 (まちづくり総合交付金課題解決特別事業：1,000,000 円)

P

事業の目的(解決を目指す課題)や見込まれる成果

■目的：みはしネットの各部会の実働部隊の層がまだまだ薄いので、協力者を増やしていく事。また、近隣住民同士が集まる機会がなくコミュニティが脆弱であること。

■見込まれる成果：みはしネットの各部会の事業への協力者が増え、その事業を通じて、地域住民同士のネットワークが強化され、新たなコミュニティが生まれてくる。

D

事業の概要

みはし地域住民が過半の5人が集まって、みはし地域が住み良い地域なることに繋がる活動を年に複数回行う場合に、輝きチームとしてみはしネットに登録していただく。登録していただいた輝きチームには、活動費の支援や、活動簿の場の優先提供をみはしネットが行う。

当事業は、平成30年度に「社会参画型サロン事業」として実施した事業を拡充したものであり、現在15団体が登録。

今年度は、新たに4団体の登録「竹迫4町内草刈り隊」、「竹迫5町内清掃会」、「テゴネット防災」、「3F(スリーエフ)」があり、地域の新たなコミュニティが生まれつつあります。

C

課題の解決度合(10段階の自己評価)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

								○	
--	--	--	--	--	--	--	--	---	--

・上記評価の理由

今年度は、新たに4団体のチームが発足し、少しずつではありますが、地域コミュニティの再生に繋がっていったと思います。各33町内毎に「輝きチーム」の発足を目指しましたが、達することができませんでした。

A

事業の継続、発展に向けて今後取り組むこと(評価を10に近づけるために)

登録チームが増えると、いずれ、複数のチームによるコラボ企画や、各部会への提案事業も生まれてくると想定される。

新たにできたコミュニティが継続できる環境づくりが重要になってきます。

やまにのぼろう会



竹迫5町内清掃会

